

未来につながる
まちづくりを。



観光学部 教授

橋本 行史

HASHIMOTO

KOSHI

略 歴

京都大学法学部卒業、神戸大学大学院経営学研究科修了。
自治体勤務ののち研究者へと進む。
関西大学政策創造学部教授を経て、2023年4月から大阪観光大学教授。

専門分野

公共経営、地域活性化

研究活動

北海道から九州までの様々な地域を対象とした事例研究を行なっています。
対外比較の対象として、同じ島国である英国の事例を取り上げることがあります。

大阪観光大学での主な研究テーマ

地域の歴史や文化を活かした「観光まちづくり」

担当科目と授業の醍醐味

観光と経営、観光とマーケティング

自主的な「学び」が担当授業の特徴です。授業の中で浮かび上がってきた疑問を学生と一緒に考えていくのが進行スタイルです。学生の進路決定の幅は広く、一般企業から社会貢献型企業や公務員まで、業種を限らず多様な進路を選ぶ方が多いのが特徴です。

学外での取り組みなど

日本地方自治研究会会長や地域活性化学会関西支部長として、地方自治や地域活性化を推進しています。
また地方自治体が設置する審議会の委員としてまちづくりにも関わっています。

研究活動や担当授業のうちSDGsに関連する内容や取り組みについて

地域の歴史や文化を活かした「観光まちづくり」への取り組みは、環境と暮らしを調和させる有力な手段であり、SDGsの推進にも結びつきます。

